

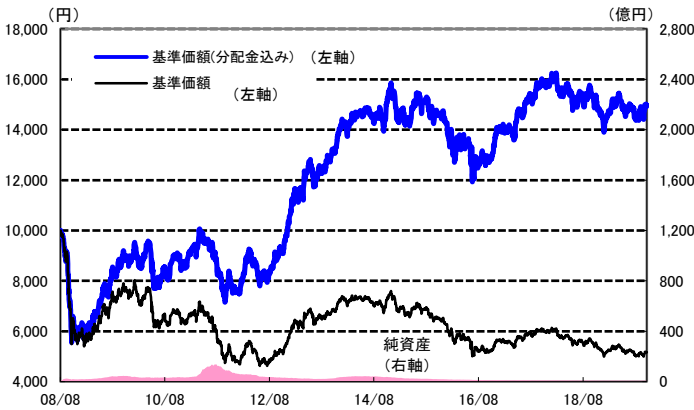


運用実績

2019年10月31日 現在

運用実績の推移

(日次)



・上記の基準価額(分配金込み)の推移は、設定日前日を10,000円として、税引き前分配金を分配日に再投資したものと計算した分配金込み修正基準価額です。ファンドの騰落率は、分配金を課税前再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。
・基準価額の推移は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額です。
・当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

基準価額※	5,175 円
前月比	+84 円
※分配金控除後	

純資産総額	8.2億円
-------	-------

騰落率	
期間	ファンド
1か月	2.0%
3か月	1.2%
6か月	-1.1%
1年	-0.3%
3年	15.9%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	49.9%
-----	-------

- 信託設定日 2008年8月11日
- 信託期間 2023年10月13日まで
- 決算日 原則、毎月13日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万円当たり、課税前)の推移	
2019年10月	20 円
2019年9月	20 円
2019年8月	20 円
2019年7月	20 円
2019年6月	20 円

設定来＝2008年8月11日以降

設定来累計	6,550 円
-------	---------

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

基準価額変動の要因分解(概算)	
	直近1か月の騰落
基準価額騰落額(分配金込み)	104 円
為替要因	124 円
債券要因	インカムゲイン 20 円 キャピタルゲイン -33 円
信託報酬等	-7 円

・上記の要因分解は、一定の仮定のもとに委託会社が試算したものであり、直近1か月の基準価額騰落額の要因を円貨にて表示しております。

資産内容

2019年10月31日 現在

外国投資信託の資産内容

地域・国別配分	
地域・国	構成比※
欧州	84.9%
ルクセンブルグ	15.4%
英国	14.4%
オランダ	14.0%
フランス	11.1%
ドイツ	10.7%
その他の国	19.2%
北米	13.0%
その他の地域	2.1%
合計	100.0%

※構成比は、当ファンドが保有する外国投資信託の社債部分から算出しております。(社債部分は外国投資信託の98.9%です。)

格付別配分	
格付	構成比※
BBB以上	4.8%
BB	52.0%
B	36.0%
CCG以下	7.3%
合計	100.0%

・格付はS&P社、ムーディーズ社、あるいはフィッチ社のいずれかの格付機関の高い方の格付によります。格付がない場合は投資顧問会社が同等の信用度を有すると判断した格付によります。

業種別配分	
業種	構成比※
メディア	11.1%
素材	8.9%
銀行	7.6%
電気通信サービス	7.5%
化学	7.5%
その他の業種	57.4%
合計	100.0%

当ファンドの資産内容

通貨別配分	
通貨	実質通貨比率
ユーロ	83.3%
イギリスポンド	11.1%
-	-
-	-
-	-
その他の通貨	5.7%
合計	100.0%

・通貨別配分は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

ポートフォリオ特性値	
平均格付	BB-
平均クーポン	4.7%
平均最終利回り	4.6%
平均デュレーション	2.9年

・上記のポートフォリオ特性値は、ファンドが実質的に組入れている債券等(現金を含む)の各特性値(クーポンレート、最終利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したもの(現地通貨建)。また格付の場合は、現金等を除く債券部分について、ランク毎に数値化したものを加重平均しています。
・デュレーション:金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。
・平均格付とは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。

組入上位銘柄

2019年10月31日 現在

銘柄	業種	構成比※
SCHAEFFLER (IHO VERWALTUNGS) SEC REGS	自動車・自動車部品	1.7%
INEOS GROUP HOLDINGS SA SR UNSEC REGS	化学	1.4%
LINCOLN FINANCING SARL SEC REGS	自動車・自動車部品	1.4%
NOVASEP HOLDING SAS SR UNSEC	化学	1.4%
LKQ ITALIA BONDCO SPA SR UNSEC	自動車・自動車部品	1.2%
ARDAGH PKG FIN/HLDGS USA SR UNSEC REGS	素材	1.1%
INTRUM AB REGS	各種金融	1.1%
ALTICE FINANCING SA SEC REGS	メディア	1.1%
UGI INTERNATIONAL ENTERAP SR UNSEC REGS	公益事業	1.1%
UNITED GROUP BV SR SEC REGS	メディア	1.0%
合計		12.5%

組入銘柄数: 280 銘柄

※構成比は、当ファンドが保有する外国投資信託の社債部分から算出しております。

当資料は、外部委託先であるピムコジャパンリミテッドからのデータも使用して作成しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他のいかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込いただくにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用 野村アセットマネジメント

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

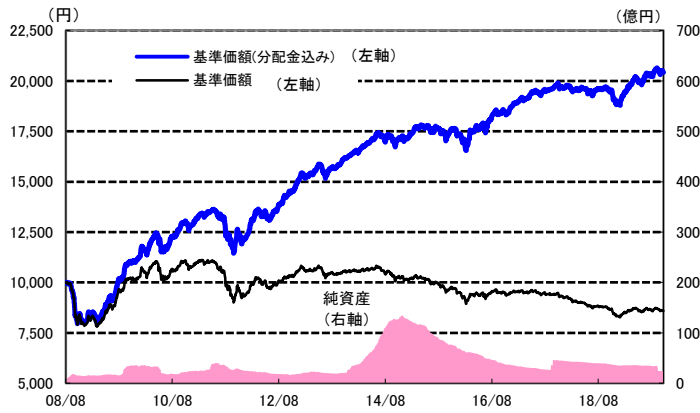


運用実績

2019年10月31日 現在

運用実績の推移

(日次)



・上記の基準価額(分配金込み)の推移は、設定日前日を10,000円として、税引前分配金を分配日に再投資したものとして計算した分配金込み修正基準価額です。ファンドの騰落率は、分配金を課税前再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
・基準価額の推移は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額です。
・当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

基準価額※	8,589 円
前月比	-72 円
※分配金控除後	
純資産総額	24.2億円

- 信託設定日 2008年8月11日
- 信託期間 2023年10月13日まで
- 決算日 原則、毎月13日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率	
期間	ファンド
1か月	-0.4%
3か月	0.5%
6か月	1.4%
1年	5.0%
3年	10.3%

分配金(1万円当たり、課税前)の推移	
年月	金額
2019年10月	40 円
2019年9月	40 円
2019年8月	40 円
2019年7月	40 円
2019年6月	40 円

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。	
設定来 104.2%	設定来累計 8,525 円
設定来=2008年8月11日以降	
※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。	

基準価額変動の要因分解(概算)	
基準価額騰落額(分配金込み)	直近1か月の騰落
-32 円	-32 円
為替要因(為替取引によるプレミアム/コスト等)	1 円
債券要因	インカムゲイン 33 円
	キャピタルゲイン -54 円
信託報酬等	-12 円

・上記の要因分解は、一定の仮定のもとに委託会社が試算したものであり、直近1か月の基準価額騰落額の要因を円貨にて表示しております。

資産内容

2019年10月31日 現在

外国投資信託の資産内容

地域・国別配分	
地域・国	構成比※
欧州	84.9%
ルクセンブルグ	15.4%
英国	14.4%
オランダ	14.0%
フランス	11.1%
ドイツ	10.7%
その他の国	19.2%
北米	13.0%
その他の地域	2.1%
合計	100.0%

格付別配分	
格付	構成比※
BBB以上	4.8%
BB	52.0%
B	36.0%
CCC以下	7.3%
合計	100.0%

・格付はS&P社、ムーティーズ社、あるいはフitch社のいずれかの格付機関の高い方の格付によります。格付がない場合は投資顧問会社が同等の信用度を有すると判断した格付によります。

業種別配分	
業種	構成比※
メディア	11.1%
素材	8.9%
銀行	7.6%
電気通信サービス	7.5%
化学	7.5%
その他の業種	57.4%
合計	100.0%

※構成比は、当ファンドが保有する外国投資信託の社債部分から算出しております。(社債部分は外国投資信託の98.9%です。)

当ファンドの資産内容

通貨別配分	
通貨	実質通貨比率
日本円	102.5%
-	-
-	-
-	-
-	-
その他の通貨	-2.5%
合計	100.0%

・通貨別配分は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

ポートフォリオ特性値

平均格付	BB-
平均クーポン	4.6%
平均最終利回り	4.5%
平均デュレーション	2.9年

・上記のポートフォリオ特性値は、ファンドが実質的に組入れている債券等(現金を含む)の各特性値(クーポンレート、最終利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したもの(現地通貨建)。また格付の場合は、現金等を除く債券部分について、ランク毎に数値化したものを加重平均しています。
・デュレーション:金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。
・平均格付とは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。

(ご参考)為替取引によるプレミアム/コスト込み最終利回り	4.7%
------------------------------	------

・為替取引によるプレミアム/コスト込み最終利回りは、欧州通貨コースの平均最終利回りに、ユーロ短期金利(3か月ユーロLIBOR)と円短期金利(3か月円LIBOR)の差を反映して推計しております。

組入上位銘柄

2019年10月31日 現在

銘柄	業種	構成比※
SCHAEFFLER (IHO VERWALTUNGS) SEC REGS	自動車・自動車部品	1.7%
INEOS GROUP HOLDINGS SA SR UNSEC REGS	化学	1.4%
LINCOLN FINANCING SARL SEC REGS	自動車・自動車部品	1.4%
NOVASEP HOLDING SAS SR UNSEC	化学	1.4%
LKQ ITALIA BONDCO SPA SR UNSEC	自動車・自動車部品	1.2%
ARDAGH PKG FIN/HLDGS USA SR UNSEC REGS	素材	1.1%
INTRUM AB REGS	各種金融	1.1%
ALTICE FINANCING SA SEC REGS	メディア	1.1%
UGI INTERNATIONAL ENTERAP SR UNSEC REGS	公益事業	1.1%
UNITED GROUP BV SR SEC REGS	メディア	1.0%
合計		12.5%

組入銘柄数: 280 銘柄

※構成比は、当ファンドが保有する外国投資信託の社債部分から算出しております。

当資料は、外部委託先であるピムコジャパンリミテッドからのデータも使用して作成しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込いただくにあたっては、販売会社よりお渡りする最新の投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用 野村アセットマネジメント

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

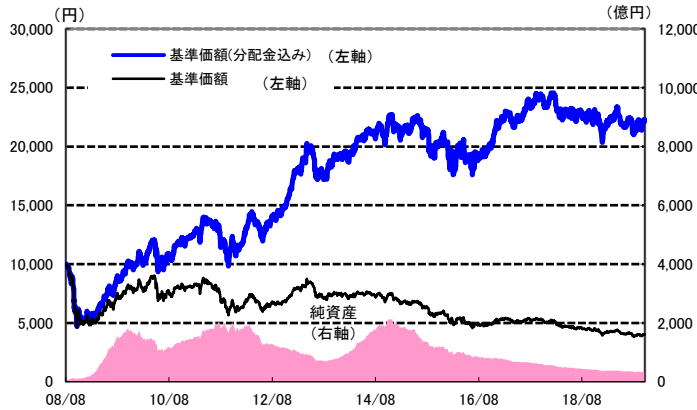


運用実績

2019年10月31日 現在

運用実績の推移

(日次)



・上記の基準価額(分配金込み)の推移は、設定日前日を10,000円として、税引き前分配金を分配日に再投資したものとして計算した分配金込み修正基準価額です。ファンドの騰落率は、分配金を課税前再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
・基準価額の推移は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額です。
・当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

基準価額※	4,025 円
前月比	+50 円
※分配金控除後	

純資産総額	336.9億円
-------	---------

騰落率	
期間	ファンド
1か月	1.8%
3か月	1.0%
6か月	-2.0%
1年	0.1%
3年	10.5%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	122.8%
-----	--------

設定来＝2008年8月11日以降

- 信託設定日 2008年8月11日
- 信託期間 2023年10月13日まで
- 決算日 原則、毎月13日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万円当たり、課税前)の推移	
2019年10月	20 円
2019年9月	30 円
2019年8月	30 円
2019年7月	30 円
2019年6月	30 円

設定来累計	11,090 円
-------	----------

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

基準価額変動の要因分解(概算)		直近1か月の騰落	・左記の要因分解は、一定の仮定のもとに委託会社が試算したものであり、直近1か月の基準価額騰落額の要因を円貨にて表示しております。
基準価額騰落額(分配金込み)		70 円	
為替要因	(内 為替取引によるプレミアム/コスト等)	84 円	
債券要因	インカムゲイン	16 円	
	キャピタルゲイン	-25 円	
信託報酬等		-5 円	

資産内容

2019年10月31日 現在

外国投資信託の資産内容

地域・国別配分	
地域・国	構成比※
欧州	84.9%
ルクセンブルグ	15.4%
英国	14.4%
オランダ	14.0%
フランス	11.1%
ドイツ	10.7%
その他の国	19.2%
北米	13.0%
その他の地域	2.1%
合計	100.0%

※構成比は、当ファンドが保有する外国投資信託の社債部分から算出しております。(社債部分は外国投資信託の98.9%です。)

格付別配分	
格付	構成比※
BBB以上	4.8%
BB	52.0%
B	36.0%
CCC以下	7.3%
合計	100.0%

・格付はS&P社、ムーディーズ社、あるいはフィッチ社のいずれかの格付機関の高い方の格付によります。格付がない場合は投資顧問会社が同等の信用度を有すると判断した格付によります。

業種別配分	
業種	構成比※
メディア	11.1%
素材	8.9%
銀行	7.6%
電気通信サービス	7.5%
化学	7.5%
その他の業種	57.4%
合計	100.0%

当ファンドの資産内容

通貨別配分	
通貨	実質通貨比率
オーストラリアドル	96.4%
-	-
-	-
-	-
-	-
その他の通貨	3.6%
合計	100.0%

・通貨別配分は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

ポートフォリオ特性値

平均格付	BB-
平均クーポン	4.7%
平均最終利回り	4.6%
平均デュレーション	3.0年

・上記のポートフォリオ特性値は、ファンドが実質的に組入れている債券等(現金を含む)の各特性値(クーポンレート、最終利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したもの(現地通貨建)を、また格付の場合は、現金等を除く債券部分について、ランク毎に数値化したものを加重平均しています。
・デュレーション:金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。
・平均格付とは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。

(ご参考)為替取引によるプレミアム/コスト込み最終利回り	5.8%
------------------------------	------

・為替取引によるプレミアム/コスト込み最終利回りは、欧州通貨コースの平均最終利回りに、豪ドル短期金利(銀行手形3か月)とユーロ短期金利(3か月ユーロLIBOR)の差を反映して推計しております。

組入上位銘柄

2019年10月31日 現在

銘柄	業種	構成比※
SCHAEFFLER (IHO VERWALTUNGS) SEC REGS	自動車・自動車部品	1.7%
INEOS GROUP HOLDINGS SA SR UNSEC REGS	化学	1.4%
LINCOLN FINANCING SARL SEC REGS	自動車・自動車部品	1.4%
NOVASEP HOLDING SAS SR UNSEC	化学	1.4%
LKQ ITALIA BONDSCO SPA SR UNSEC	自動車・自動車部品	1.2%
ARDAGH PKG FIN/HLDGS USA SR UNSEC REGS	素材	1.1%
INTRUM AB REGS	各種金融	1.1%
ALTICE FINANCING SA SEC REGS	メディア	1.1%
UGI INTERNATIONAL ENTERAP SR UNSEC REGS	公益事業	1.1%
UNITED GROUP BV SR SEC REGS	メディア	1.0%
合計		12.5%

組入銘柄数: 280 銘柄

※構成比は、当ファンドが保有する外国投資信託の社債部分から算出しております。

当資料は、外部委託先であるビムコジャパンリミテッドからのデータも使用して作成しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他のいかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込いただくにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

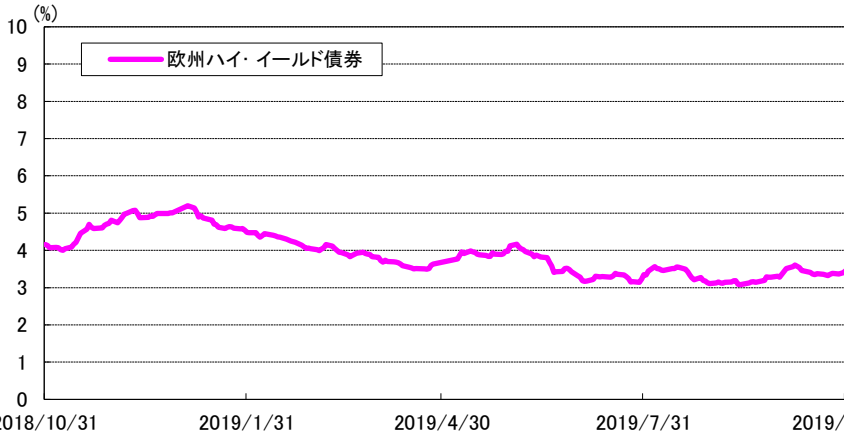
◆設定・運用 野村アセットマネジメント

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



欧州ハイ・イールド債券の利回り

2019年10月31日 現在



・出所: ブルームバーグのデータに基づき野村アセットマネジメント作成
欧州ハイ・イールド債券: ICE BofAML European Currency High Yield Constrained Index

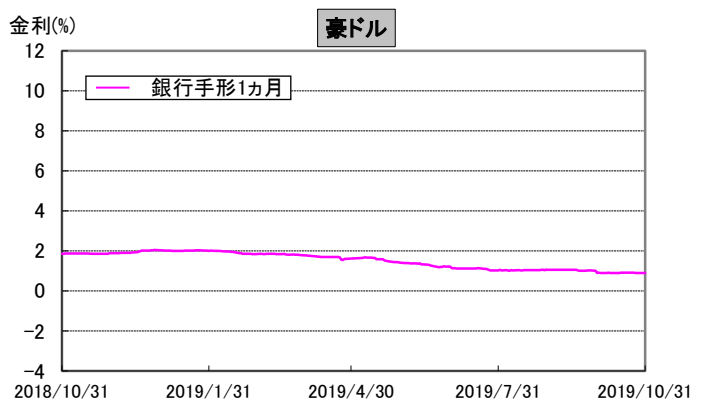
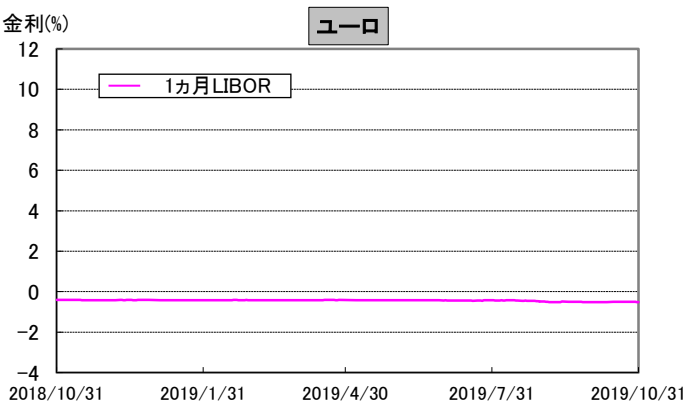
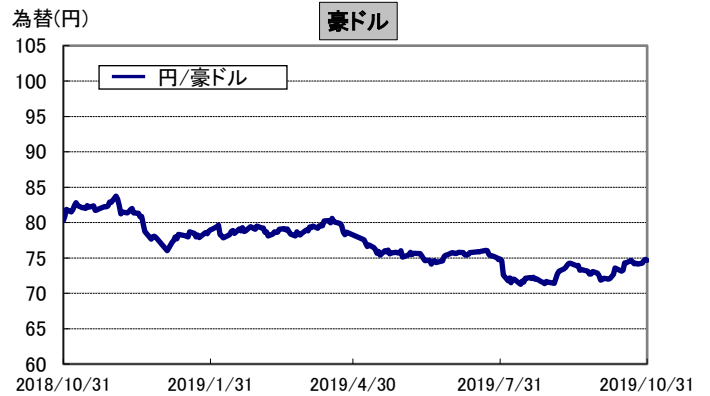
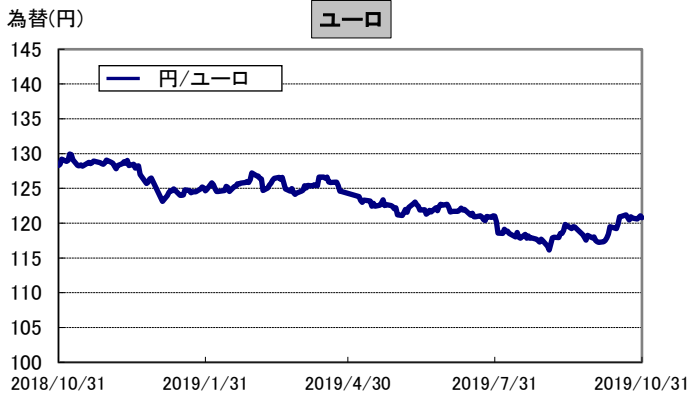
「ICE BofAML European Currency High Yield Constrained Index SM/®」は、ICE Data Indices, LLCまたはその関連会社(「ICEデータ」)の登録商標です。当ファンドは、ICEデータによって支持・推奨・販売・販売促進されるものではなく、また、ICEデータは当ファンドに関して一切の責任を負いません。

・左記は過去のデータであり、将来を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの投資成果を示唆あるいは保証するものでもありません。

対象通貨国の為替レートおよび短期金利(日次)

2019年10月31日 現在

— : 為替レート: 円/対象通貨で表示
— : 対象通貨国の短期金利



・出所: ブルームバーグのデータに基づき野村アセットマネジメント作成
・上記は過去のデータであり、将来を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの投資成果を示唆あるいは保証するものでもありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込いただくにあたっては、販売会社よりお渡りする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用 **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



10月の投資環境

○欧州10年国債利回りは、月間で上昇(価格は下落)しました。月初から中旬にかけ、米中貿易摩擦への懸念が後退したことや、英国のEU(欧州連合)からの「合意なき離脱」に関する懸念が後退したことにより、利回りは上昇しました。その後、「合意なき離脱」に関する懸念が高まったものの、月末に離脱が延期されたことなどから、月間では利回りは上昇しました。

○欧州ハイ・イールド債券市場は、月間でほぼ横ばいとなりました。月初は、米景気の減速懸念などから原油価格が続落したことや、欧米の貿易摩擦激化が警戒されたことなどから下落しました。その後は、米中貿易協議での部分合意を受け、米国が10月15日に予定していた対中制裁関税の引き上げ延期を表明したことや、英国とEUが離脱の修正案で合意したことなどから堅調に推移し、月間ではほぼ横ばいとなりました。

セクター別では、保険、医薬品などが相対的に堅調なパフォーマンスとなりました。一方、製紙・パルプ、映画などのセクターが相対的に振るわない結果となりました。

10月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○欧州通貨コースの基準価額(分配金再投資)の月間騰落率は、+2.05%となりました。欧州ハイ・イールド債券市場がほぼ横ばいとなったものの、為替市場で円安ユーロ高となったことがプラスとなり、基準価額は上昇しました。円コースの基準価額(分配金再投資)の月間騰落率は、-0.37%となりました。欧州ハイ・イールド債券市場がほぼ横ばいとなったものの、キャピタル収益がマイナスとなり、基準価額は下落しました。豪ドルコースの基準価額(分配金再投資)の月間騰落率は、+1.77%となりました。欧州ハイ・イールド債券市場がほぼ横ばいとなったものの、為替市場で円安豪ドル高となったことがプラスとなり、基準価額は上昇しました。

○月末の外国投資信託の組入比率は各コースともに概ね高位を維持しました。

なお、月末時点で、外国投資信託の欧州コア国*への投資割合は65.7%となった一方で、政府の財政状況に対する懸念が高まっている欧州周辺国への投資割合は、13.0%(アイルランド:3.2%、スペイン:2.9%、イタリア:6.8%、ポルトガル:保有なし、ギリシャ:保有なし、キプロス:保有なし)となりました。

※ドイツ、フランス、オランダ、イギリス、ルクセンブルグ、ベルギーの6カ国

今後の運用方針 (2019年10月31日 現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

○主要国の経済活動は減速の基調が見られるものの、景気後退のリスクは足元では低いと予想されます。一方で、米中貿易摩擦などの不確実性を伴う懸念材料によって市場の値動きが短期的に増幅され得る点には注意する必要があります。また、中長期的には、主要国において低金利環境が継続する中、将来的な景気の転換点において経済活動を刺激する政策手段が限定的となる点にも注意する必要があります。

○欧州ハイ・イールド債券市場については、イタリアが抱える財政不安や、次の景気後退局面でユーロ圏全般が直面する長期的リスクを踏まえ、南欧を中心とした欧州周縁国の国及び企業のクレジット・リスクに対しては慎重なスタンスを維持するものの、対価が十分な場合には、引き続き個別に投資機会を活用していく方針です。

○運用においては、景気動向に左右されづらい保守的なポートフォリオ構築を指向し、引き続き慎重な業種・銘柄選択を行ないます。具体的には、安定的なキャッシュフロー(現金収支)が見込めるケーブルテレビや、バランスシートの改善が見られる化学などに対して保有比率を多めとします。一方、他業種比で価格水準が割高であると判断した自動車や固定費の割合が高く産業構造の転換への対応を迫られている電力や有線通信に対する保有比率を抑える方針です。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込いただくにあたっては、販売会社よりお渡りする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。



組入上位銘柄の解説

2019年10月31日 現在

	組入銘柄	銘柄解説
1	IHO フェアヴァルトウングス (SCHAEFFLER (IHO VERWALTUNGS) SEC REGS)	ドイツを本拠とする自動車部品を手掛ける企業。エンジン、トランスミッションなどの駆動系部品や工作機械・重工業などの製造を中心とする。
2	イネオス (INEOS GROUP HOLDINGS SA SR UNSEC REGS)	英国を本拠とする石油化学メーカー。燃料や包装、建設資材の製造を行なう。
3	リンカーン (LINCOLN FINANCING SARL SEC REGS)	フォード車の高級ブランド部門における金融サービス会社。
4	ノバセップ (NOVASEP HOLDING SAS SR UNSEC)	活性分子を製造し医薬、食品産業、機能的食品等の各種産業分野に展開。
5	LKQ (LKQ ITALIA BONDCO SPA SR UNSEC)	米国を本拠とする自動車部品を手掛ける企業。北米、欧州、台湾において事業を展開し、主に自動車やトラックの交換部品を供給。
6	アルダー・ガラス (ARDAGH PKG FIN/HLDGS USA SR UNSEC REGS)	世界25カ国でガラス加工や金属加工の事業展開を手掛けるアルダー・ガラス社の金融子会社。
7	イントゥルム (INTRUM AB REGS)	スウェーデンを本拠として金融事業を展開する企業であり、各種決済サービスやファクタリング、与信管理などを提供。
8	アルティス (ALTICE FINANCING SA SEC REGS)	フランス、イスラエル、ポルトガル、ベルギーを中心にケーブルテレビ、電話サービス、ブロードバンド・インターネット事業を展開。
9	UGI (UGI INTERNATIONAL ENTERAP SR UNSEC REGS)	米国および欧州地域においてガス事業を中心に展開するエネルギー企業であり、発電事業やパイプライン事業も手掛ける。
10	ユナイテッド・グループ (UNITED GROUP BV SR SEC REGS)	南東欧地域においてメディア事業や、フルレンジのテレコミュニケーションサービスを展開するリーディングカンパニー。

(出所)ビムコジャパンリミテッドからの情報提供を基に野村アセットマネジメントが作成
当資料はファンドの上位組入れ銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格の上昇や下落を示唆するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申しいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用 **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ファンドの特色

- 高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行いません。
- 欧州通貨建ての高利回り事業債(ハイ・イールド・ボンド)を実質的な主要投資対象*とします。
※「実質的な主要投資対象」とは、外国投資信託や「野村マネー マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- 「欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド」は、投資する外国投資信託において為替取引手法の異なる3本のファンド(欧州通貨コース、円コース、豪ドルコース)から構成されています。
- 円建ての外国投資信託「PIMCOケイマン・ヨーロッパ・ハイ・イールド・ファンド」および国内投資信託「野村マネー マザーファンド」を投資対象とします。
◆「PIMCOケイマン・ヨーロッパ・ハイ・イールド・ファンド」には、為替取引手法の異なる3つのクラスがあります。

ファンド名	ファンドが投資対象とする外国投資信託の為替取引手法
欧州通貨コース	欧州通貨建て以外の資産に投資を行なった場合、原則として当該通貨を売り、ユーロを買う為替取引を行いません。
円コース	組入資産を、原則として対円で為替ヘッジを行いません。
豪ドルコース	組入資産について、原則として、実質的に当該組入資産にかかる通貨を売り、豪ドルを買う為替取引を行いません。

- 通常の状況においては、「PIMCOケイマン・ヨーロッパ・ハイ・イールド・ファンド」への投資を中心とします*が、投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。
※通常の状況においては、「PIMCOケイマン・ヨーロッパ・ハイ・イールド・ファンド」への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。
- ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。
- 「欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド」を構成するファンド間でスイッチングができます。
- 運用にあたっては、ピムコジャパンリミテッドに、運用の指図に関する権限の一部を委託します。
- 「野村マネー マザーファンド」は、残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせてコール・ローンなどで運用を行なうことで流動性の確保を図ります。
- 原則、毎月13日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行いません。
分配金額は、分配対象額の範囲で委託会社が決定するものとし、原則として利子・配当等収益等を中心に安定分配を行いません。ただし、基準価額水準等によっては売買益等が中心となる場合があります。
※「原則として利子・配当等収益等を中心に安定分配を行なう」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。また、基準価額の水準、運用の状況等によっては安定分配とならない場合があることに留意下さい。
* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

※資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込いただくにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用 **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



投資リスク

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主に外貨建債券を実質的な投資対象としますので、金利変動等による当該債券の価格下落や、当該債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。
※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 2023年10月13日まで(2008年8月11日設定)
- 決算日および収益分配 年12回の決算時(原則、毎月13日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1万口単位(当初元本1口=1円) または1万円以上1円単位
※ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額
- スイッチング 「欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド」を構成するファンド間でスイッチングが可能です。
※販売会社によっては、一部または全部のスイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込ができません。
・ニューヨーク証券取引所・フランクフルト証券取引所
・ニューヨークの銀行・フランクフルトの銀行
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.85%(税抜3.5%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.76%(税抜年1.60%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時、スイッチングを含む)	ありません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

【ご留意事項】

- ・投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- ・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。
- ・投資信託は預金保険の対象ではありません。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)

<受付時間> 営業日の午前9時～午後5時

★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<委託会社> **野村アセットマネジメント株式会社**

[ファンドの運用の指図を行なう者]

<受託会社> **野村信託銀行株式会社**

[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、植動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込いただくにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

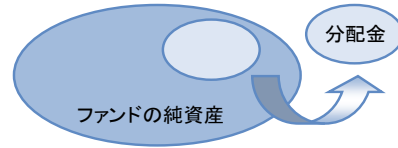
◆設定・運用 **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



分配金に関する留意点

●分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。



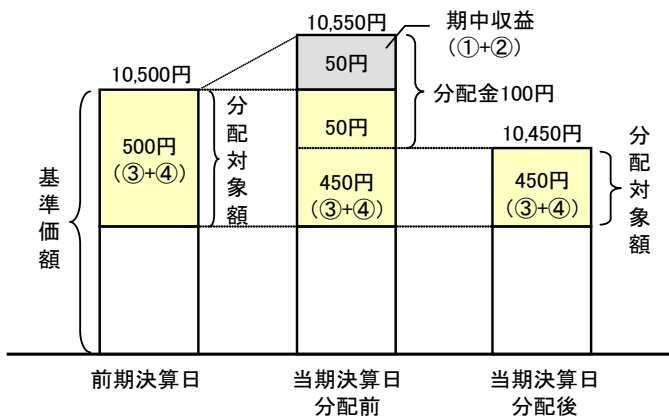
●ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

・計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

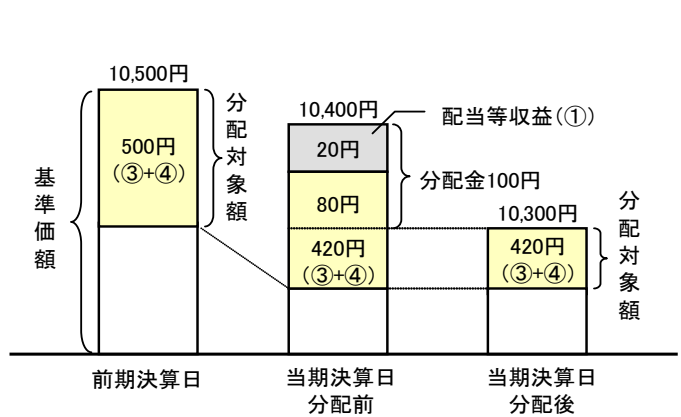
※分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

分配対象額とは、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。

前期決算から基準価額が上昇した場合

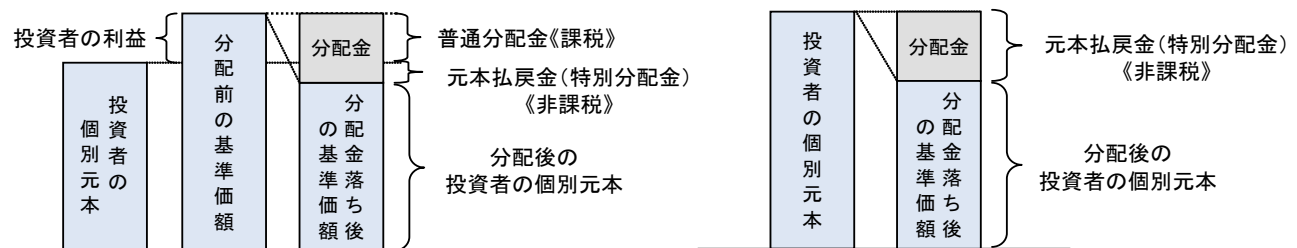


前期決算から基準価額が下落した場合



●投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

- ◇普通分配金 … 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金 … 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となります。



※投資者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。

(注)普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

※上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込いただくにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

◆設定・運用 **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド (欧州通貨コース)／(円コース)／(豪ドルコース)

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
株式会社三井住友銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第54号	○		○	○
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。